

**9月9日 の海外相場**

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	3,635.0	41.465	1,382.9	1,126.0
High	3,685.7	42.355	1,416.5	1,165.5
Low	3,621.7	41.080	1,373.7	1,117.5
Settlement	3,677.4	41.902	1,385.7	1,156.1
Change	24.1	0.350	-1.0	27.2
EFP	\$35.00	\$45.00	\$1.00	\$5.00
		¢ 0.40	¢ 0.50	\$12.00
				\$18.00

**Fixing Prices**

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	3,654.10	3,649.55
Silver	41.245	-
Platinum	1,390.00	1,380.00
Palladium	1,143.00	1,131.00

**コメント**
**Precious Metal**

金：横ばい、銀：下落、プラチナ：下落、パラジウム：横ばい

欧洲・米国時間、特段の指標発表はなし。イスラエルがカタールの首都ドーハで、イスラム組織ハマスの指導部を標的にした攻撃を実施したとのヘッドラインを受けて、中東情勢緊迫化に対する懸念から安全資産見合いの買いが入り金は上昇し、最高値を更新した。米国時間・米労働省統計局（BLS）の年次ペンチマーク改定により、3月までの1年間の雇用者増は91万1000人下方修正される見込みとなった。改定の発表前では、雇用者数は約180万人増え発表されており、修正幅は過去最大。これを受け利下げが確実視される動きから一時的にドル安に振れると全メタルは急上昇する場面もあったが、ドルに買戻しが入るとメタルは反落し、上昇分を打ち消す形となった。引けにかけて米長期債利回りの上昇と共にドル買いが進展すると、メタルは全般軟調な推移に転じてセトした。

**FX**

ドル円：横ばい、ユーロドル：下落

ドル円：欧洲時間始め、「日銀は国内政治情勢が混乱する中でも、年内利上げの可能性を排除しない」との報道をきっかけに円買い・ドル売りが進展したが、米長期金利の上昇と共にドル買いが入り、前日比では横ばい。

ユーロドル：上述のBLSによるペンチマーク改定からドルが売られ上昇する場面もあったが、フランスの政治先行き不透明感からユーロの上値は抑えられ、前日比下落。

ドル円：147.41 ユーロドル：1.1708

**9月8日 週の経済指標一覧**

	09/08 (月)	09/09 (火)	09/10 (水)	09/11 (木)	09/12 (金)
USA	前 予	前 予	前 予	ユーロ・ECB政策金利 09月	アメリカ・ミシガン大学消費者信頼感指数（速報値）
				前 2.15% 予 2.15%	前 58.2 予 59.2
	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
				前 0.2% 予 0.3%	前 予
	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
				前 2.7% 予 2.9%	前 予
Asia	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
				前 0.3% 予 0.3%	前 予
	前 予	前 予	前 予	アメリカ・消費者物価指数（CPI）08月	
Europe	前 予	前 予	前 予	前 3.1% 予 3.1%	前 予
	前 予	前 予	前 予		

Source: みんかぶ

**COMEX/NYMEX 投機的建玉**

2025/9/2	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	37.7	544.3	3,172.7	1,090.9
Short	10.8	183.8	1,866.4	1,289.1
Net	26.9	360.5	1,306.3	-198.2
Change	2.2	27.5	61.1	0.0

Source: CFTC

他社への転送・転用 童くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。